



ベルカラー Brother LC111/LC113/LC115/LC117/LC119 シリーズ対応
大容量カートリッジ (L)+補充用インク+リセッターセット

取扱説明書 (はじめにお読みください)

対応インク型番

LC111-4PK (LC111BK / LC111C / LC111M / LC111Y)
LC113-4PK (LC113BK / LC113C / LC113M / LC113Y)
LC117/115-4PK (LC117BK / LC115C / LC115M / LC115Y)
LC119/115-4PK (LC119BK / LC115C / LC115M / LC115Y)

製品について

- ・入荷時期により商品の形状やパッケージのデザイン等が変わる場合がございますが、改良による仕様変更になり、商品の品質に影響がございませんので、安心してご使用ください。
- ・本製品のインクは純正インクの印刷色合いと異なる場合がございます。予めご了承ください。

対応プリンター機種

[Aグループ]

MFC-J4910CDW / MFC-J4810DN / MFC-J4510N /
DCP-J4215N/ DCP-J4210N

[Bグループ]

MFC-J6975CDW / MFC-J6973CDW / MFC-J6970CDW /
MFC-J6770CDW / MFC-J6573CDW / MFC-J6570CDW

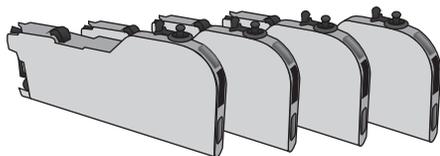
[C・Dグループ]

MFC-J987DN・DWN / MFC-J980DN・DWN / MFC-J897DN・
DWN / MFC-J890DN・DWN / MFC-J877N / MFC-J870N /
MFC-J827DN・DWN / MFC-J820DN・DWN / MFC-J727D・
DW / MFC-J720D・DW / DCP-J957N / DCP-J952N /
DCP-J757N / DCP-J752N / DCP-J557N / DCP-J552N

セット内容

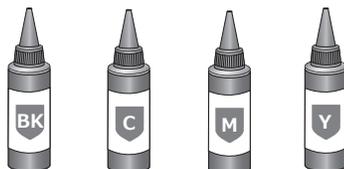
●大容量カートリッジ (L) 4個

ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー



●インクボトル 4本 各100ml

ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー



●センサーキーパー 4個

(A型、B型、C型、D型 各1個)



A型

B型

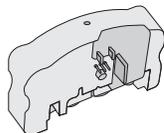
●取扱説明書 3枚



●手袋 2枚



●リセッター 1個 (電池駆動式)



●エアフィルター 4個



C型



D型

使用上の注意と保管について

- ・ご使用前に必ず本取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。
説明内容と違った使い方をすると、印刷不良やプリンターの故障の原因となる恐れがあります。
- ・他社製詰め替えインクと絶対に混合しないでください。印刷不良やプリンターの故障の原因となります。
なお、純正インクとの混合は問題ありません。
- ・インクを取り扱う際は、新聞紙を敷き、手袋を着用してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。
- ・不用意にインクボトルを強く振ったり、逆さまに持ったりしないでください。
- ・皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間が経つと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- ・詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる場合があります。ティッシュペーパー等を予め用意ください。
カートリッジ等にインクが付着した場合は水を含ませたティッシュペーパーで簡単に拭き取ることができます。
- ・直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- ・お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・万一、誤ってインクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う等の処置をして、すぐ医師の診察を受けてください。
- ・インクは開封後1年以内にご使用ください。
- ・開封後はインクボトルのキャップ及びノズルのキャップを固く締め、ボトルが倒れないように保管してください。

Q&A

Q1. 印刷がかすれる。色が出ない。

A1. 以下のことを順番にお試しください。

①取扱説明書の「インク詰め替え・取り付け方法 (1 回目)」②を参考に、空気供給用の穴からゴムキャップを外し、エアフィルターが取り付けられていることを確認する。

②プリンターの取扱説明書を参考に、ヘッドクリーニングを行う。

※改善が見られるまで何度か繰り返してください。

上記の操作を行っても印刷不良が改善しない場合は、プリントヘッドの不具合や寿命が考えられます。お客様の使用環境によってプリントヘッドの耐用年数は異なります。このような場合はメーカーでの修理が必要です。

Q2. インクカートリッジがプリンタに認識されない。(エラーメッセージ「インクを検知できません。」)

A2. 本書の「IC チップ移設方法」を確認し、詰め替えカートリッジに正しく IC チップが取り付けられていることを確認してください。

続いて、以下の①～⑧の手順で詰め替えカートリッジを取り付け直してください。

※センサーキーパーの取り外しの順番が異なりますとエラーが解消されませんのでご注意ください。

①センサーキーパーを取り外し、収納カバーを開けた状態にする。

②センサーキーパーを挿入しフタが閉まった状態にする。

③プリンターの電源を切り、コンセントを抜く。

④10 分ほど待ち、コンセントを差し込み、プリンターの電源を入れる。

⑤センサーキーパーを取り外し、収納カバーを開けた状態にする。

⑥ブラック→イエロー→シアン→マゼンタの順番に、1 つずつゆっくりと装着する。

⑦センサーキーパーを挿入しフタが閉まった状態にする。

⑧各色ごとに「インクを交換しましたか?」というメッセージが出るので「はい」と応える。

※上記をお試し頂き、改善されないようであれば、注文番号、プリンターの型番と購入日を添えて弊社サポートまでご連絡ください。

Q3. リセッターを市販の互換カートリッジに使えますか?

A3. 当商品は純正インクカートリッジの IC チップに対してのみご使用ください。

互換カートリッジのなかにはリセットが可能な商品もございますが、現在、多数のメーカーから多くの種類の互換カートリッジが販売されており、全てに動作保証することは困難です。従いまして、互換カートリッジへの動作保証は致しかねますので、予めご理解の上ご利用いただきますようお願いいたします。

Q4. リセッターでリセットを行い、緑点灯に変わっても「印刷品質を保持するために十分なインクがありません」と表示される。

A4. リセッターで残量表示のリセット作業を行っても、カートリッジ内のインク残量が規定値以下の状態ではエラーが解消されず印刷を再開できません。取扱説明書の「インク詰め替え・取り付け方法 (1 回目)」③を参考に、インクの補充をしてください。

また、インクの残量表示はあくまでも純正インクの量を基準に表示されています。詰め替えカートリッジは純正カートリッジよりも大きい容量となりますので、実際のインク残量とインクの残量表示は一致しません。尚、インクの残量表示が十分でも、詰め替えカートリッジ内のインクが無くなった場合は、水位センサーにより印刷が停止しますので、空刷りの心配はありません。その場合は、インクの補充をしてください。

Q5. 「まもなく廃インク吸収パッド満杯です」のエラーメッセージが表示される。

A5. このエラーメッセージは、詰め替えカートリッジの故障ではありません。プリンターの累計印刷枚数が多くなりインク吸収体の吸収量が限界に達すると、プリンター内部のインク漏れを防ぐためにこのエラーメッセージが表示されます。このエラーの段階では継続印刷可能ですが、間もなく「廃インク吸収パッド満杯です」のエラーメッセージに変わり、印刷が行えなくなります。

その場合は、インク吸収体の交換が必要になりますので、プリンターの取扱説明書に従ってインク吸収体の交換をメーカーにご依頼ください。

Q6. インクがなくなったものから 1 つずつ詰め替えカートリッジに交換しても大丈夫?

A6. 純正インクカートリッジとの混合であれば問題ありません。

他社製の互換インクを使用中の場合は、残量のあるカートリッジがあっても全色同時に詰め替えカートリッジに変更してください。他社製互換インクとの併用は印刷品質が悪くなる場合があるので絶対に行わないでください。その場合の不具合は保証の対象外となります。

Q7. インクの残量表示が少なくなりました。すぐにインク補充が必要ですか?

A7. 詰め替えカートリッジに十分なインクが入っていればインク補充の必要はありません。

残量表示が無くなるまで使用したら、取扱説明書の「IC チップの残量表示のリセット方法」を参考に残量表示のリセットを行ってください。

互換インクの専門店「ベルカラー」カスタマーサポート



✉ メール : support2@bellcollar.com

🕒 営業時間 : 10 : 00 ~ 12 : 00 / 13 : 30 ~ 16 : 00
(土日、祝祭日を除く)

※お問合せをいただく場合は
必ず注文番号・注文時のお名前をお伝えください。

<Brother LC111/LC113/LC115/LC117/LC119 シリーズ対応> 大容量カートリッジ (L)+補充用インク+リセッターセット IC チップの移設方法

本製品は、使用済みの純正カートリッジから IC チップを取り外し、詰め替えカートリッジに移設して使用します。

準備するもの

- 詰め替えカートリッジ
- 純正カートリッジ (使用済み)
- マイナスドライバー

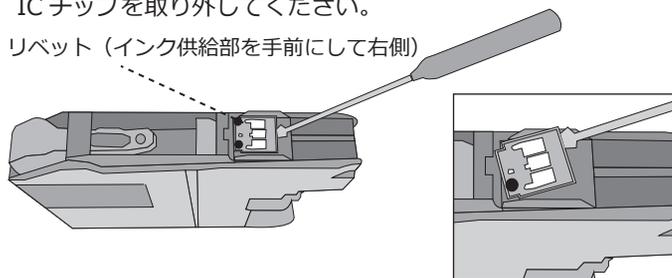
⚠ 注意

IC チップを移設する際は、必ず純正カートリッジと同じ色の詰め替えカートリッジに移設してください。違う色の詰め替えカートリッジに IC チップをつけるとプリンターに認識されません。

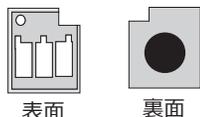
1 純正カートリッジから IC チップを外す

純正カートリッジの IC チップは 2 箇所のリベットで固定されています。インク供給部側から IC チップの下にマイナスドライバーを差し込んで右側のリベットを剥がして、ゆっくりと IC チップを取り外してください。

リベット (インク供給部を手前にして右側)



IC チップの形状



表面

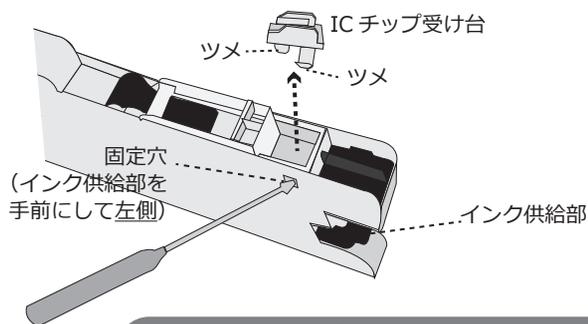
裏面

⚠ 注意

勢いよくはがすと IC チップが破損しますので、ご注意ください。

2 詰め替えカートリッジの IC チップ受け台を外す

詰め替えカートリッジから IC チップ受け台を取り外してください。この時、カートリッジのインク供給部を手前にして左側の固定穴をドライバー等で外側から押し、IC チップ受け台のツメを押し上げると、IC チップ受け台が外れます。

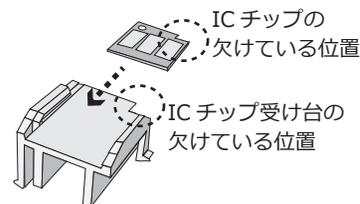


⚠ 注意

インク供給部を手前にして右側の固定穴から IC チップを外すことはできませんので、ご注意ください。

3 IC チップを IC チップ受け台に取り付ける

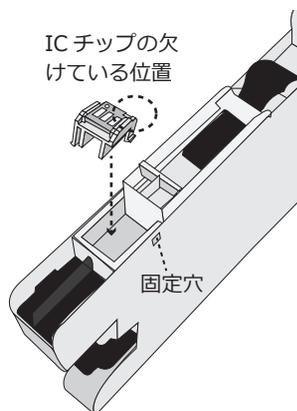
純正カートリッジから取り外した IC チップを IC チップ受け台に取り付けます。下図のように、IC チップの欠けている位置と IC チップ受け台の欠けている位置を合わせて、IC チップを溝に沿って奥までスライドさせてください。



⚠ 注意

IC チップを取り付ける方向を間違えるとプリンターに認識されませんので、ご注意ください。

4 IC チップ受け台を詰め替えカートリッジに取り付ける



IC チップを取り付けた IC チップ受け台を左図の方向で詰め替えカートリッジに取り付けます。この時、受け台のツメはカートリッジの固定穴にはまりません。

⚠ 注意

IC チップ受け台の取り付け方向を間違えるとプリンターに認識されませんので、ご注意ください。

IC チップの残量表示のリセット方法

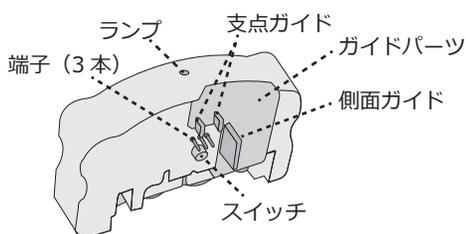
使用済みの純正カートリッジから IC チップを移設した詰め替えカートリッジは、インク残量表示をリセットしなければ使用できません。ここでは、そのリセット方法を説明します。

準備するもの

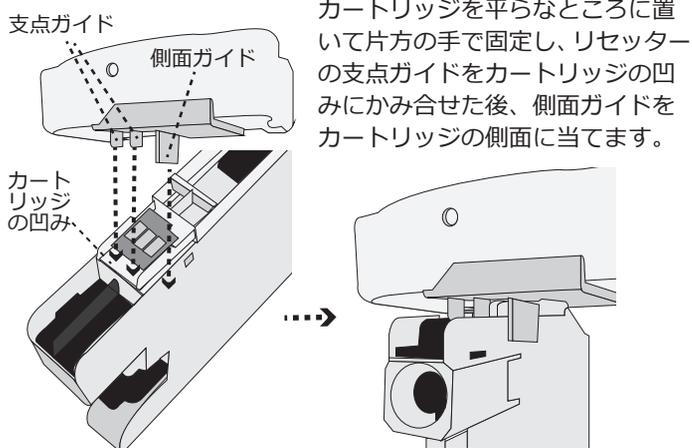
●IC チップを取り付けた詰め替えカートリッジ

●リセッター

ガイドパーツがリセッター本体から外れている場合は、右図のように取り付けてからご使用ください。



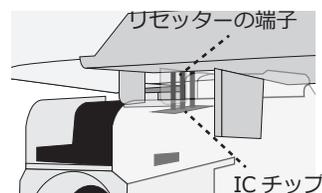
1 リセッターとカートリッジをかみ合わせる



カートリッジを平らなところに置いて片方の手で固定し、リセッターの支点ガイドをカートリッジの凹みにかみ合せた後、側面ガイドをカートリッジの側面に当てます。

2 IC チップをリセットする

リセッターの支点ガイドとカートリッジの凹みがズレないようにリセッターを押し下げて、端子と IC チップを合わせます。この時、3つの端子が IC チップの3つの金属部に接触します。



IC チップと端子の接触イメージ

リセッターのスイッチがカートリッジによって押されると、IC チップの書き換えが始まります。赤いランプが1~2秒点滅した後、緑のランプが点灯すると正常終了です。失敗すると赤色の点滅が3秒以上続きます。その場合は、一旦端子を離し、再度①~②の手順を実行してください。

注意

- 互換カートリッジは多数のメーカーから多くの種類が販売されており、リセットできるものとできないものがあります。そのため、互換カートリッジへの動作保証は致しかねます。
- 本リセッターで残量表示のリセット作業を行っても、カートリッジ内のインク残量が規定値以下の状態ではエラーが解消されず印刷を再開できません。インクを補充してください。
- インクの残量表示はあくまでも純正インクの量を基準に表示されています。詰め替えカートリッジは純正カートリッジよりも大きい容量となりますので、実際のインク残量とインクの残量表示は一致しません。尚、インクの残量表示が十分でも、詰め替えカートリッジ内のインクが無くなった場合は、水位センサーにより印刷が停止しますので、空刷りの心配はありません。その場合は、インクの補充をしてください。

リセッターの電池交換方法

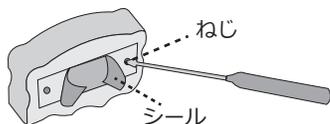
リセッターのランプがつかなくなったら、下記の手順で電池を交換してください。なお、バッテリーは使用しなくても放電します。一定期間使わない場合でもバッテリーがなくなる場合がありますので、ご了承ください。

準備するもの

- リセッター ●電池 (LR41) 3個 ●プラスドライバー

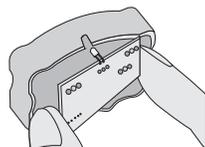
1 ドライバーでリセッターの本体カバーを開く

リセッター本体のシールを両端から少しずつはがし、ドライバーでねじを外してカバーを取り外してください。



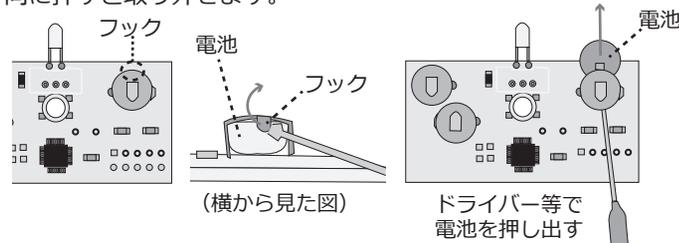
2 リセッターから基板を抜き出す

指で基板の両サイドを持ち、基板をゆっくりと抜き出してください。



3 基板から電池を取り外す

ドライバー等の先の細いもので電池を止めるフックを上げ、電池を3個全て取り外してください。電池はフックのない方向に押し出すと取り外せます。



4 新しい電池を基板に取り付ける

新しい電池をゆっくりとフックに差し込んで取り付けます。※電池の向きを間違わないようにしてください。



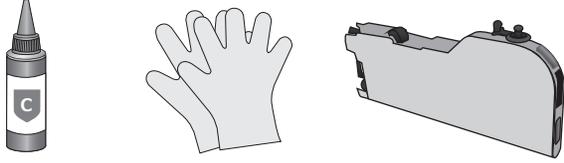
5 基板を戻して本体カバーを取り付ける

基板をリセッター本体に戻し、カバーを取り付けて完了です。

インク詰め替え・取り付け方法 (1回目)

準備するもの

- インクボトル ●付属の手袋 ●詰め替えカートリッジ



- エアフィルター その他、ご家庭でご用意いただくもの



- 新聞紙
- ティッシュペーパー
- カッターナイフ

- センサーキーパー

プリンターの機種によって使用するセンサーキーパーと取り付け手順が異なります。下の表と本書「はじめにお読みください」の「対応プリンター機種」より対応するセンサーキーパーをご確認ください。A型とC型はプリンターの収納カバーを取り外さずに使うタイプ、B型とD型は収納カバーを取り外して使うタイプです。なお、C型とD型の対応機種は共通ですので、どちらをお選びいただいても結構です。

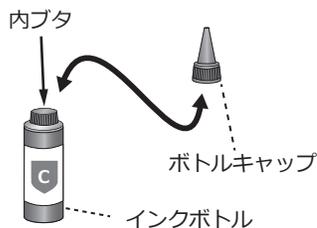
<p>センサーキーパー A型</p>  <p><対応機種> Aグループ</p>	<p>センサーキーパー B型</p>  <p><対応機種> Bグループ</p>
<p>センサーキーパー C型</p>  <p><対応機種> C・Dグループ</p>	<p>センサーキーパー D型</p>  <p><対応機種> C・Dグループ</p>

※A型・C型は収納カバーをつけたままご使用いただけます ※B型・D型は収納カバーを取り外してご使用いただけます

1 インクボトルを準備する

※これ以降の作業は手袋を着用し、新聞紙の上で作業してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。

- ①ボトルキャップを外し、インクボトルの内ボタンにカッターなどで穴を開けます。ボトルキャップを元に戻します。



- ②インクボトルのノズルキャップの取り外しは、ボトルキャップの根元を押えながら、ノズルキャップを反時計回りにまわしてください。



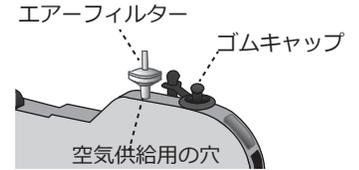
⚠ 注意

- インクボトル部分を押えないでください。インクが飛び出すことがあります。ノズルキャップは時計回りに回してしっかりと締めてください。



2 エアフィルターを取り付ける

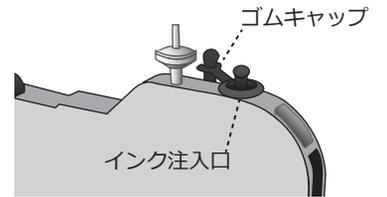
詰め替えカートリッジの空気供給用の穴からゴムキャップを外し、エアフィルターの太い方を下に向けて 1~2mm 程度差し込んでください。



3 インクを補充する

3-1) インク注入口のゴムキャップを外す

インク注入口のゴムキャップを外してください。

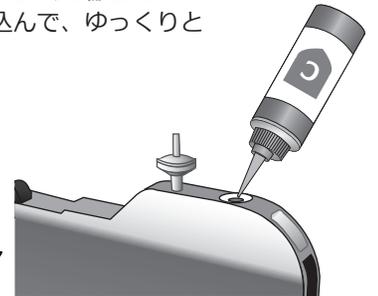


3-2) インクを注入する

インクボトルのキャップを外し、先端をカートリッジのインク注入口に差し込んで、ゆっくりとインクを注入してください。

カートリッジの 8 分目くらいにインクが達したら注入を止めてください。

インク注入口まわりの余分なインクをティッシュ等で拭き取り、インク注入口にゴムキャップを取り付けてください。



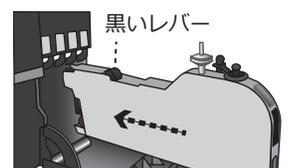
4 収納カバーを取り外す【B型・D型】

プリンタ本体と収納カバーの連結部分を左右片方ずつ外して、収納カバーを取り外してください。この時、収納カバーの連結部分を外側に少し開くように力をかけて、かみ合っている凹凸を離すと簡単に外せます。

5 詰め替えカートリッジをプリンタへ装着する

5-1) 詰め替えカートリッジを挿入する

インク収納部に、詰め替えカートリッジを挿入してください。この時、黒いレバーが上がりカチッと音がするまで差し込んでください。



5-2) ICチップの読み込みを確認する

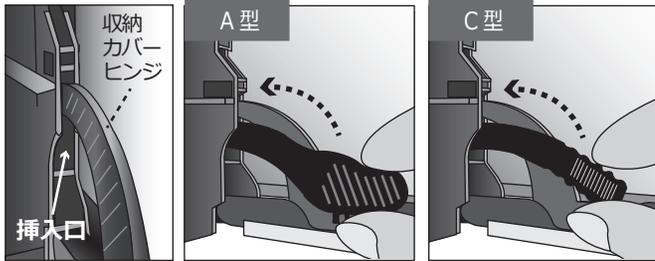
ICチップが読み込まれ (2秒程度かかります) インクが認識されたことを確認し、次の色に進んでください。

6 センサーキーパーを取り付ける

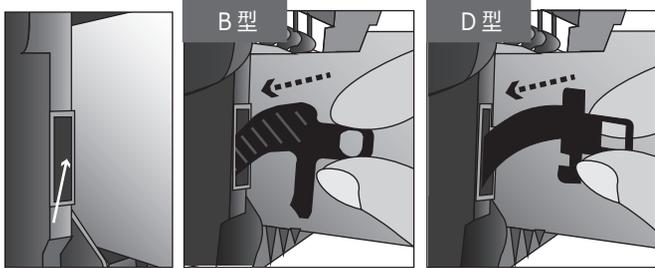
通常はここで収納カバーを閉めてプリンタを使用しますが、詰め替えカートリッジを取り付けると収納カバーが閉まらず、「インクカバーが開いています」というエラーメッセージが表示され続けます。そこで、センサーキーパーを挿入してエラーを解除します。

6-1) センサーキーパーを挿入する

【A型・C型】 収納カバーヒンジの本体側の根元の挿入口からセンサーキーパーを挿入してください。

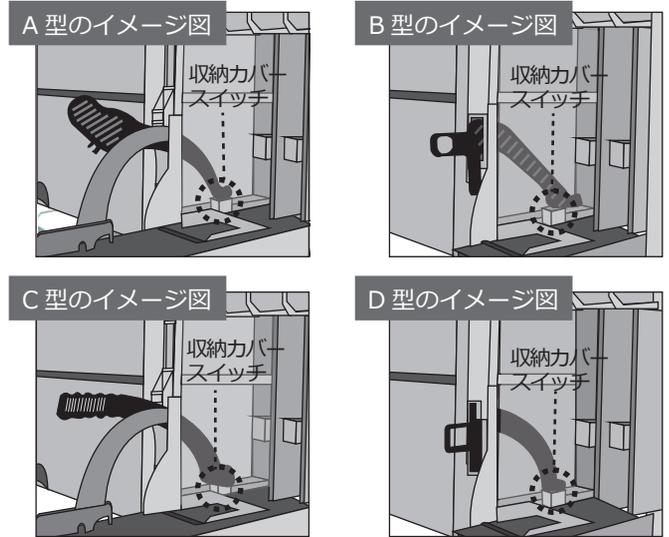


【B型・D型】 プリンタ本体の挿入口からセンサーキーパーを挿入してください。



6-2) エラーを解除する

下のイメージ図のようにセンサーキーパーの先端で収納カバースイッチを押してエラーを解除します。エラーがうまく解除できない場合は、センサーキーパーを何度か挿し直してください。センサーキーパーはあまり力を入れず、軽く差し込むことで解除できます。



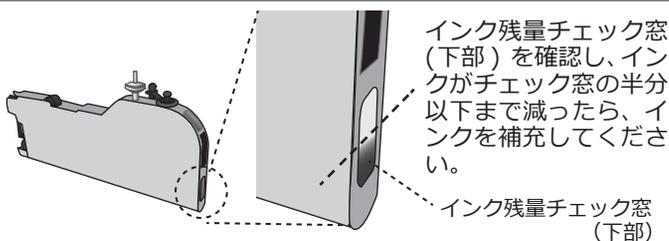
⚠ 注意

- 詰め替えカートリッジのインク供給部分に貼られているフィルムは剥がす必要はありません。カートリッジを装着すると自動的に破れます。
- カートリッジの着脱を繰り返すとインク供給部が摩耗しカートリッジの寿命を縮めます。必要な場合以外、外さないようにしてください。
- B型のセンサーキーパーはプリンター セロハンテープの機種によっては挿入時にぐらつく場合があります。その場合は、右図の部分にセロハンテープ等を巻いてぐらつきがなくなるよう調整してください。



インク詰め替え方法 (2回目以降)

インク補充タイミングの目安

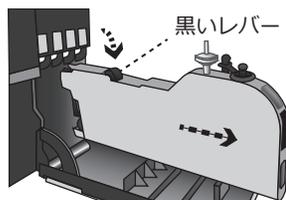


1 センサーキーパーを取り外す

はじめにセンサーキーパーを取り外してください。

2 詰め替えカートリッジを取り外す

詰め替えカートリッジの黒いレバーを下げて、カートリッジをプリンタから取り外し、新聞紙の上に置いてください。



3 インクを注入する

1回目の手順③に従ってゴムキャップを取り外し、インクを注入します。

4 詰め替えカートリッジをプリンタに装着する

本書1回目の手順⑤に従って、詰め替えカートリッジをプリンタに取り付けて、ICチップの読み込みを確認してください。

5 センサーキーパーを取り付ける

本書1回目の手順⑥に従って、センサーキーパーを取り付けてください。続いて、「インクを交換しましたか？」の質問に「はい」と答えて完了です。